

貸借対照表
(平成22年 3月31日現在)

株式会社ジェイアール貨物・不動産開発

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	690,737	流動負債	320,794
現金・預金	311,232	未払金	254,662
営業未収入金	316,215	未払法人税等	9,341
前渡金	105	未払消費税等	14,944
前払費用	52,798	前受金	8,683
繰延税金資産	10,085	預り金	6,660
未収還付法人税等	300	仮受金	5,498
固定資産	298,544	賞与引当金	20,353
有形固定資産	249,715	1年以内返済リース債務	648
建物	81,963	固定負債	63,942
構築物	180,453	退職給付引当金	11,207
機械・装置	60,479	役員退職慰労引当金	38,001
車両・運搬具	1,008	リース債務	1,892
工具・器具・備品	31,178	預り敷金	12,841
土地	66,436		
その他の有形固定資産	1,448	負債合計	384,737
減価償却累計額	△ 173,254	(純資産の部)	
無形固定資産	2,538	株主資本	604,544
商標権	63	資本金	200,000
電話加入権	965	利益剰余金	404,544
ソフトウェア	1,509	その他利益剰余金	404,544
投資その他の資産	46,290	任意積立金	200,000
投資有価証券	15,822	繰越利益剰余金	204,544
敷金	7,273		
供託保証金	20,020	純資産合計	604,544
その他の投資等	3,174	負債及び純資産合計	989,281
資産合計	989,281		

(記載金額は、千円未満切捨により表示しております。)

個別注記表

株式会社 ジェイアール貨物・不動産開発

平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

- (1) 満期保有目的債券
償却原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

- (1) 有形固定資産
定率法を採用しております。
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しております。
- (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
- (3) リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金
従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額及びこれにかかる社会保険料のうち当期負担額を計上しております。
- (2) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。
- (3) 役員退職慰労引当金
役員の退職慰労金支給に備えるため、内規に基づき期末要支給額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

5. 税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用しております。
なお、繰延税金資産又は繰延税金負債の計算にあたり適用した法定実効税率は39.32%であります。

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 普通株式 4,000 株

III. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、151,136.02円であります。
2. 一株当たり当期純損失は、2,244.02円であります。

IV. 当期純損失金額

8,976,108 円

以上